

熊本教育新聞

つながりや信頼を共有できる一助に

―委員長就任のあたったってのご挨拶―



今年度から委員長を務めることになりました。杉田正幸です。

役員選挙経歴公報にも記述しましたが、私は七七年に学校事務職員として採用され、程なく組合に加入し、九十年から組織内議員として本渡市議会議員を四期、その後教職員共済熊本県事業所長を十年務めました。

組合員としての期間だけは四三年と長いものの、学校現場や県教組運動からは距離がありましたので、就任してからこの2週間は戸惑うことの連続です。
この戸惑い(弱み)は、これからも続くと思いますが、組合員の皆さんから現場の意

見を聴くことと、執行委員の協力でこの弱みを克服していくと信じています。

一方、私の強みは、教職員共済時代に培った社会保障法制度や望ましいライフプランに関する知識です。これらに関するセミナー(例…「公的年金の仕組みを知ろう」)等を企画する中で、組織の強化と拡大に役立てれば、と思います。

さて、目に見えない、音もしない、においもしないけれども人を死に至らしめることもある「新型コロナウイルス」が世界中に大きな被害をもたらしています。

熊本県は緊急宣言該当地域ではないものの、学校教育では自治体間で臨時休校期間に大きな差が生じることになり、

機関紙
発行所
熊本県教職員組合
熊本市中央区九品寺
1-11-4
☎096-372-1500
http://www.e-ktu.com
編集発行人・杉田正幸
定価 一部50円
(組合員の購読料は組合費に含む)

子どもたちの学ぶ権利の保障、保護者の負担及び教職員の職

場環境に大きな影響を及ぼしています。
このような状況下ですので、熊教組にも日教組、九州ブロック、連合熊本等から会議や集會の中止の連絡が軒並み入り、委員長としての最初の仕事は第一回拡大執行委員会中止の判断でした、
「目に見えない、音もしない、においもしないもの」にはウ

イルスのように怖いものもありますが、人と人のつながりや信頼などとても大切なものもあります。
一人でも多くの方に熊教組に加入していただき、つながりや信頼を共有できる一助になるよう精一杯頑張ってお参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

公的年金のしくみを知ろう

公的年金は大きく分けると、国民年金(1階部分)と厚生年金(2階部分)からなり、常勤で勤務している教職員は国民年金と厚生年金に加入していることとなります。

このうち、公立学校共済組合員は、誕生日が1961年4月2日以後の人からは65歳に達するまで老齢年金は全く支給されません。60歳から繰り上げて年金を受給することはできますが、大きく削減された年金額が一生継続することになってしまいます。

二年前に大きく取りざたされた「年金2千万円問題」は、収入を年金のみに頼る無職世帯のモデルケースでは、30年間の老後を生きるために約2千万円の老後資金が必要になるとした、金融庁の金融審査会がまとめた報告書でした。老後資金の不足は以前から指摘されていたことでしたが、報告書が試算に使用したデータは平均値であり、必ずしも実態を表したものとは言い切れません。家族構成等により老後資金は大きく異なります。

日本年金機構から送られてくる「ねんきん定期便」で将来受け取る年金の見込み額がわかりますので、ライフプランを立てる上でおおいに参考になります。

公的年金は、今私たちが納めている保険料が年金を受給している人びとの原資となっています。教職員組合の先輩方が勝ち取ってくれた諸権利を私たちが享受しているのと同じですね。



新型コロナウイルス感染症対策
における日教組緊急要請

熊本県では臨時休校から学校再開、そして再度の臨時休校と学校現場は新型コロナウイルス対応で混乱している。

日教組では子どもや教職員の安全確保のため左記のような要請を萩生田文科大臣に行っている。

1. 新型コロナウイルス感染症対策のために必要な補正予算措置①臨時休業の対応等、子ども一人ひとりにより一層のきめ細やかな対応をはかるため、大幅な加配措置を講じること。②子ども一人ひとりの学びを保障するための学習支援員を増員すること。③心のケアを行うためのSC及びSSWを増員すること。④ 校舎・教室等の衛生環境を維持する

ための外部人員等を配置すること。⑤ 保健管理等に必要な衛生器材を配備すること。

⑥保護者の私費負担を軽減(修学旅行の損害費用、給食費無償化等)すること。

2. 今後の学校運営について当面必要な措置①学校現場が教育活動に集中できるよう文科省事業(全国学力・学習状況調査、全国体力・運動能力調査、指定研究、教員免許更新講習等)を中止するとともに、諸調査の一層の削減・軽減をはかること。② 教育課程の柔軟な運用について周知するとともに、単なる時数合わせとしての土曜授業や長期休業の短縮等を行わないように指導・助言すること。

③部活動の大会等については、中止・延期等の見直しをはかるよう関係団体に働きかけること。④教職員の勤務時間は、新型コロナウイルス感染症対応があつたとしても36協定・上限指針を遵守するよう指導・助言すること。また、特別条項や児童・生徒に係る臨時的な特別な事情の対象とはしないよう指導・助言すること。⑤ 20年度

の教職員定数確定については、子どもの転入出時期が確定しないことが想定されることから5月1日の基準日における教職員定数、教科書事務などについて柔軟に対応すること。⑥健康診断については、感染拡大防止の観点から、十分な配慮のもと実施するように指導・助言すること。また、集団フツ素洗口に

ついては、感染拡大の危険性が収まるまで実施を中止するよう求めること。⑦ 臨時休業・学校再開にともなう必要経費(家庭訪問旅費、電話代等)を措置すること。

熊教組としても県教委に対して服務の確認や市町村費非常勤職員

権利の窓

免許更新で10年目研短縮

昨年の県教委交渉で負担軽減の一つとして教員免許更新講習と10年目研が重なった場合に軽減措置を行うことを約束しました。それを受け、県教委は今年度の中堅教諭等資質向

上研修実施要項の中で「中堅教諭等資質向上研修の該当年度に免許更新講習を受講した者は、中堅教諭等資質向上研修の以下の3日間のうち最大2日間を代替することができる。」

なお、教員免許更新講習6時間分を、中堅教諭等資質向上研修の以下の3日間のうち1日間を代替することができる。

ア社会体験研修1日間は特別支援学校における研修1日間

ウ県立教育センターにおける研修のうち指定する1日間」と定めています。詳しくは各学校に届いている「令和2年度小中学校・義務教育学校中堅教諭等資質向上研修実施要項」をご覧ください。

10年目の方
ぜひ教えてください

2020

KTU スタート

新役員紹介

支部書記長



- (城北) 小林 美幸 (菊水中)
- (菊池) 金森 竜彦 (合志南小)
- (阿蘇) 西岡 茂昭 (久木野小)
- (上益城) 澤村 法顕 (龍野小) **新**
- (宇城) 福原 千里 (花園小) **新**
- (八代) 澤村 優夫子 (宮地小) **新**
- (人・球) 藤原康人 (人吉東小) **新**
- (水・芦) 椎葉 一誠 (支部専従)
- (天草) 村枝 哲弥 (支部専従)

専門部長

- (青年) 吉里泰志 (菊池北中)
- (女性) 吉柳きよみ (太田郷小) **新**
- (養護) 岩崎 純江 (山江中) **新**
- (事務) 中村 勝美 (砥用中) 宇城
- (障教) 川口 久雄 (広安西小) 上益城
- (栄養) 瀧口 祐子 (清和小) 上益城
- (臨任) 瓜生田 美恵 (中原小) 阿蘇

★書記長に女性が増え、女性参画率が40%を超えました!

新型コロナウイルスにも負
けず頑張ります。
よろしくお祈りします。



書記局メンバー

黒木彩 牛島ゆかり 福富かおり
(情報センター) (熊総研) (庶務・会計)



(副委員長) (委員長) (書記長)
竹田妙子 杉田正幸 上杉謙一郎

「あいさつ」

副委員長 竹田 妙子

三月末、想定外の臨時休校、六年生だけの卒業式、一日だけの子どもたちの再会、終了式、退任式と慌ただしい最後でしたが、何とか定年まで元気に勤めることができました。新採の年からこれまで、組合と組合のなかまに守られて仕事を続けることができ感謝しています。

四月から県教組専従として働かせて頂いています。再任用・短時間勤務という新鮮な働き方です。今回三度目の県教組勤務なので、楽しく安心して力を発揮したいと思えます。みなさんの声を聞かせて下さい。よろしくお祈りします。

お願い

異動等に伴い、住所等が変わられた方は至急お知らせください。

県教組 ☎

372-1500

就任あいさつ

書記長 上杉謙一郎

熊教組が「学校の働き方改革を考える」と題して県教委や県庁連の後援のもとシンポジウムを行ったのが2018年2月のことでした。それから二年が経過し、この4月から時間外勤務の上限規制が行われるようになりまし。しかしながら、現在のところ業務削減や人員配置が伴っていないため実感の持てるものになっていません。組合員の皆さんの声をもとに本当の意味での「働き方改革」を進めていきたいと思えます。ともにがんばりましょう。

組合員になって28年経ちました。その途中、結婚し、子育てをし、何度か引越しもしました。仕事と家庭の両立が難しく「このまま教員続けられるかな?」と不安になった時もありました。どうにかやってこられたのも組合のなかまの支えがあったからだと思えます。これからも組合員のみなさんが少しでも安心できる職場づくりをめざして、力を合わせて熊教組運動を作っていきたいと思えます。よろしくお祈りします。

2020年度 九協集会日程 (※2020年4月現在予定)

- 九同教夏期講座 8月19日(水)~20日(木) 鹿児島
- 教育運動交流集会・カリキュラム編成講座 8月16日(日)~17日(月) 鹿児島
- 組織運動交流集会 10月3日(土)~4日(日) 福岡
- 母と女性教職員の会 10月24日(土)~25日(日) 鹿児島
- 人権教育推進交流集会・両性研 12月26日(土)~27日(日) 佐賀
- 2・11平和教育研究集会 2月10日(水)~11日(木) 沖縄

※ 専門部学習会については未定です。

お知らせ

厚生部元気応援プロジェクトで、5月に予定していましたが、延期します。

開催については再度お知らせします

